



徳田会長はじめPTA役員の方々と高植元校長先生に協力いただき門松を制作しました。さらには、元金剛小学校の金建先生の書による凧も飾りました。六中に関わるすべての方々の無病息災、三年生の志望校への合格祈願等多くの願いがこもったこの門松は、多くの皆様のご協力です。地域の多くの方に見ていただきたいと思います。

門松ができました
無病息災・合格祈願

六中だより



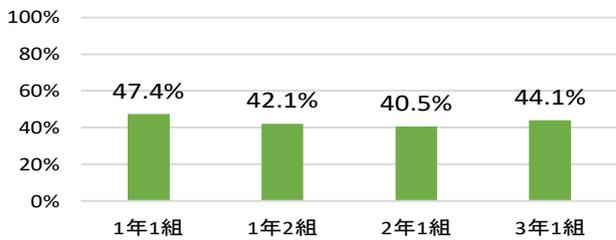
文責 宮川英樹



「生活チェックで『キラリポイント』をためよう」への御協力ありがとうございました
～メディア（スマホ・ゲーム）の使用が課題～

11月の「キラリポイント」をためる取組の結果、就寝、起床、朝食、歯磨き等については御家庭の御協力のおかげで好結果だったのですが、スマホやゲーム等の使用において、生徒たちが自分をコントロールできていない状況が続いていることが分かります。このことは、学習に大きく影響をします。御家庭での御指導をよろしく願います。

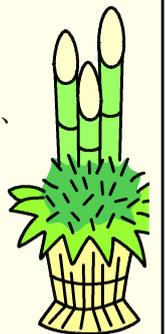
メディア（毎日、ノーメディアの選んだコースを守る）



門松の意味

- お正月にやってくる神様が迷わず家に来ていただくための目印となるもの
- 神様が降りてこられた後、居ていただくところ
- 一年の幸せ(昔は五穀豊穡)を願うもの
- 長寿を願うもの等々

意味や由来、形などそれぞれに諸説あるようですが、お正月に門松を飾るの習慣は平安時代に始まったようで、いつも緑色をしている松や成長の早い竹、縁起がよいとされる梅や南天等をたくさんの意味を込めて飾ります。



この時期になると、日本漢字能力検定協会が「今年の漢字」を発表します。今年「金」でした。一年前「来年は『金』」のようない思ひ出の漢字が選ばれたことを祈ります。この欄に書いておいたのですが、そのとおりになりました。東京オリンピック・パラリンピックで日本人選手がたくさんの「金」メダルを獲得したこと、メダルの活躍で「金」字塔を四冠の活躍で「金」字塔を打ち立てたこと、新型コロナウイルスに絡む「給付金」などが理由にあがる声も上がりました。他にも「輪」「楽」「変」も候補に上がったようです。なかなか日常が戻らない生活の中で、オリンピックの選手のパフォーマンスで元気づけてくれました。六中生も学校生活に多くの制限がある中でも明らかに失わず頑張りました。私たちに元気を与えました。来年は、六中生が増え、地域の方々も元気に活躍することが増え、地元の元気を祈ります。また、来年は寅年の候にも「虎」が上がることも祈っています。

あとがき